

## ニュー・シネマ・パラダイス／3時間完全オリジナル版（1989）

NUOVO CINEMA PARADISO  
CINEMA PARADISO [仏]

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イタリア／フランス

時間 175分

初公開日 不明

## 【キャッチコピー】

トトが忘れられなかったもうひとつの物語。

## 【解説】

“映画をこよなく愛する人たち”にとって、これほどまでの感動を与えてくれた映画は過去にあっただろうか？と思えるほど、映画ファンにはたまらなかった秀作に、51分・約60カットも加えてしまった蛇足の完全版。初公開版と異なるところは、青年期のサルヴァトーレと恋人とのすれ違いの理由や、彼の“ストレートな”感情表現の描写などが追加された所だが、徹底的に違うのは、シチリア島に戻った中年サルヴァトーレが会える人物とのその後のエピソード。ディレクターズ・カット版が登場すると、初公開版とのギャップから賛否両論となるが、これもそのひとつで、観終わった後の主人公に対するイメージはおろか、作品に対する評価までもが全く変わってしまうほど。初公開時に“この映画を見て泣けない人は、鬼と呼ばれても仕方ない！”などと言われていたが、完全版に関しては、その想いを半減させざるをえないとんでもない1本。

## 【クレジット】

監督 ジュゼッペ・トルナトーレ Giuseppe Tornatore

製作 フランコ・クリスタルディ Franco Cristaldi

脚本 ジュゼッペ・トルナトーレ Giuseppe Tornatore

撮影 ブラスコ・ジュラート Blasco Giurato

編集 マリオ・モッラ Mario Morra

音楽 エンニオ・モリコーネ Ennio Morricone

アンドレア・モリコーネ Andrea Morricone

(愛のテーマ)

出演	フィリップ・ノワレ	Philippe Noiret	アルフレード
	ジャック・ペラン	Jacques Perrin	サルヴァトーレ
	サルヴァトーレ・カシオ	Salvatore Cascio	トト（サルヴァトーレ・少年時代）
	マルコ・レオナルディ	Marco Leonardi	サルヴァトーレ（青年時代）
	アニエーゼ・ナーノ	Agnese Nano	エレナ
	プペラ・マジジオ	Pupella Maggio	サルヴァトーレの母
	レオポルド・トリエステ	Leopoldo Trieste	司祭
	アントネラ・アッティエリ	Antonella Attili	若き日のサルヴァトーレの母
	エンツォ・カンナヴァーレ	Enzo Cannavale	パラダイス座支配人
	イサ・ダニエリ	Isa Danieli	アンナおばさん
	レオ・グロッタ	Leo Gullotta	劇場の案内人
	タノ・チマローサ	Tano Cimarosa	鍛冶屋
	ニコラ・ディ・ピント	Nicola Di Pinto	広場をうろつく男

